

## V4.0で更新される主な機能

### バージョンアップに関してのご注意

V4.0にバージョンアップする場合は以下のいずれかの方法があります。

- バージョンアップガイド「4-736-142-01(1)」に従って操作を行う。
- MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) Ver 4.00以降と接続してバージョンアップを行う。  
詳細は MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) の取扱説明書をご覧ください。

## MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) の Ver4.0 に対応

MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) Ver 4.0と接続することで、以下の機能に対応しました。

- ハイフレームレート (HFR) 撮影
  - 4K 17:9 イメージャーモード  
最大 110FPS での 4K RAW/X-OCN 収録
  - 4K 2.39:1 イメージャーモード  
最大 120FPS での X-OCN 収録
  - 4K 4:3 イメージャーモード  
最大 75FPS での X-OCN 収録
  - 6K 3:2 イメージャーモード  
最大 60FPS での X-OCN 収録

ハイフレームレート撮影にはハイフレームレートライセンス (CBKZ-3610H/3610HM/3610HW) が必要です。詳しくは、MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) の取扱説明書をご覧ください。

## V3.0で更新される主な機能

### バージョンアップに関してのご注意

V3.0にバージョンアップする場合は以下のいずれかの方法があります。

- バージョンアップガイド「4-736-142-01(1)」に従って操作を行う。
- MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) Ver 3.xxと接続してバージョンアップを行う。  
詳細は MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) の取扱説明書をご覧ください。

## MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) の Ver3.0 に対応

MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) Ver 3.0と接続することで、以下の機能に対応しました。

- イメージャーモードの追加
  - 6K 2.39:1
  - 5.7K 16:9
- 新高画質フォーマットに対応  
X-OCN 記録フォーマットとして、X-OCN ST よりも高画質な X-OCN XT に新たに対応しました。

- AXS Relay Rec 機能の追加  
AXS 単独記録時に AXS-R7 の 2 つのスロットを使って Relay Rec が可能になりました。
- 47.952fps に対応  
4K 4:3 および 4K 17:9 モードの AXS 記録専用プロジェクトフレームレートとして、47.952fps が選べるようになりました。

## V2.0で更新される主な機能

### バージョンアップに関してのご注意

V2.0にバージョンアップする場合は、必ずバージョンアップガイド「4-736-142-01(1)」に従って操作を行ってください。

## MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) の Ver2.0 に対応

MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) と接続することで、以下のイメージャーモードでの記録が可能になりました。

- 4K 6:5 Anamorphic
- 6K 1.85:1
- 6K 17:9

なお、詳細は MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) の取扱説明書をご覧ください。

### AXS-R7 のバージョンアップ

MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) (Ver 2.xx) と接続することで、AXS-R7 のバージョンアップが可能になりました。

なお、詳細は MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) の取扱説明書をご覧ください。

## V1.10で更新される主な機能

### MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) に対応

MPC-3610 (VENICE/CineAltaV) と接続して、RAW および X-OCN の映像・音声を記録できるようになりました。

X-OCN は、6K 3:2 での記録も可能です。

なお、記録可能なフォーマットは MPC-3610 の取扱説明書をご覧ください。

### Software Version データの記録

Software Version データを RAW クリップまたは X-OCN クリップに記録できるようになりました。